

高岡市行政系施設個別施設計画

令和3年3月

高岡市

1 本市の公共施設マネジメントの取組み

本市では、これまで人口の増加や住民ニーズなどに応じて公共施設を整備してきましたが、現在、これらの施設の老朽化が進行しています。今後、人口減少や少子高齢化が進行し、厳しい財政運営を強いられることが見込まれる中、近い将来、老朽化した施設に対する多額の改修・更新費用が必要となることを見込まれます。

このため、本市では、公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めるため、2016年3月に「高岡市公共施設等総合管理計画（以下「管理計画」という。）」を策定し、公共施設マネジメントの基本方針を「施設総量の適正化」「長寿命化の推進」「施設の有効活用」と決めました。

さらに、2018年3月には、公共施設マネジメントを強力に推進していくため、個々の施設の集約化、複合化、譲渡、廃止、コスト削減など、今後の具体的な方向性の指針となる「高岡市公共施設再編計画（以下「再編計画」という。）」を策定し、公共施設の総延床面積を2035年度までに15%削減する目標を達成するため、施設再編に取り組んでいます。

今後も維持していく施設については、管理計画に掲げる基本方針に基づき、耐用年数以上の使用を可能とするよう長寿命化を推進するため、「高岡市行政系施設個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を策定します。

2 計画の位置づけ

個別施設計画は、管理計画の下位に位置づけられる計画です。

3 対象施設の概要

分類	施設名	所在地(地番)
庁舎等	本庁舎	広小路 1036 外
	福岡庁舎	福岡町大滝 12 外
	環境サービス課 職員棟・車庫棟	長慶寺 640 外
消防施設	消防本部・高岡消防署	広小路 44 外
	伏木消防署（兼）伏木北分団	伏木国分一丁目 371 外
	戸出消防署	戸出大清水 280 外
	福岡消防署	福岡町下老子 748 外
	高岡消防署牧野出張所(兼)高岡市消防団牧野分団	中曾根 740-6
	高岡消防署南部出張所	京田 669-1
	高岡市消防団博労分団	清水町一丁目 505-4
	高岡市消防団佐野分団	佐野 963-1
	高岡市消防団下関分団	寺町 413
	高岡市消防団和田分団	北島字御蔵 3-16 外
	高岡市消防団能町分団	吉久三丁目 707-138 外
	高岡市消防団西高岡分団	柴野内島字中嶋田 721-1
	高岡市消防団定塚分団	中川 139-1

分類	施設名	所在地(地番)
消防施設	高岡市消防団平米分団	本町 515
	高岡市消防団成美分団	五福町 400-1 外
	高岡市消防団川原分団	川原町 833-1
	高岡市消防団横田分団	横田町一丁目 166-7
	高岡市消防団二上分団	守護町二丁目 378-10 外
	高岡市消防団守山分団	須田字浜田 150-3 外
	高岡市消防団二塚分団	二塚 820
	高岡市消防団野村分団	蓮花寺 259
	高岡市消防団国吉分団	佐加野 1548-2
	高岡市消防団小勢分団	今市 8-3
	高岡市消防団伏木西分団・伏木湊分団	伏木錦町 256
	高岡市消防団古府分団	伏木矢田上町 194-13 外
	高岡市消防団太田分団	太田 612-1 外
	高岡市消防団太田分団積載車置場(西田)	太田字西谷内 185
	高岡市消防団戸出分団	戸出町三丁目 1021-1 外
	高岡市消防団中田分団	下麻生 304-1
	高岡市消防団戸出北分団積載車置場(市野瀬)	戸出市野瀬 335
	高岡市消防団戸出北分団	戸出伊勢領 444-1
	高岡市消防団北般若分団	戸出吉住 1604
	高岡市消防団北般若分団積載車置場(西部金屋)	戸出西部金屋 277
	高岡市消防団是戸分団	戸出竹 1
	高岡市消防団醍醐分団	醍醐 920-3
	高岡市消防団般若野分団	若杉 114-1
	高岡市消防団福岡分団	福岡町下蓑新 444
	高岡市消防団山王分団	福岡町江尻 566-1
	高岡市消防団大滝分団	福岡町大滝 491-1 外
	高岡市消防団西五位分団	福岡町土屋 108-3
	高岡市消防団五位山分団	福岡町五位字八谷 54-4
	高岡市消防団赤丸分団	福岡町赤丸 635-1
	旧伏木消防署石油基地出張所	伏木磯町 19 外
	伏木消防署防艇乗組員事務所	伏木二丁目地内
戸出町六丁目自衛消防隊小型動力ポンプ置場(戸出分団)	戸出町六丁目 320	
消火薬液備蓄タンク上屋	伏木磯町 38	
消防救急デジタル無線局舎	東海老坂字馬鞍 2092	
その他行政系施設	山町筋重要伝統的建造物群保存地区防災施設	木舟町 29-1
	防災センター	戸出大清水 492 外
	福岡防災センター	福岡町土屋 14-1
	小矢部川下流第一水防倉庫	岩坪地先
	小矢部川下流第二水防倉庫	四日市地先

※個別施設計画で対象とする施設は、2020年3月31日現在で保有する建築物である。

4 計画期間

10年間 (R3年度～R12年度)

5 対象施設の状態等

(1) 建物状況 (R1 年度)

施設名	延床面積 (m ²)	建築年度 (年度)	築年数 (年)	構造	耐用年数 (年)	資産老朽化比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)
本庁舎	20,405.07	S55	39	SRC	50	78	25	24
福岡庁舎	4,144.16	S60	34	RC	50	66	28	100
環境サービス課 職員棟・車庫棟	2,722.21	H7	24	RC	50	55	30	50
消防本部・高岡消防署	3,626.16	S48	46	RC	50	92	25	1
伏木消防署 (兼) 伏木北分団	1,767.79	H9	22	RC	50	43	8	100
戸出消防署	1,766.85	H15	16	RC	50	32	6	100
福岡消防署	1,642.67	H19	12	RC	50	24	6	100
高岡消防署牧野出張所 (兼) 高岡市消防団牧野分団	195.79	S56	38	RC	50	76	25	100
高岡消防署南部出張所	659.29	H20	11	RC	50	22	6	100
高岡市消防団博労分団	271.73	S39	55	PC	50	100	16	0
高岡市消防団佐野分団	124.00	H29	2	S	38	5	5	100
高岡市消防団下関分団	122.50	S60	34	RC	50	68	13	100
高岡市消防団和田分団	136.50	S58	36	RC	50	72	18	100
高岡市消防団能町分団	122.84	S54	40	S	38	100	5	0
高岡市消防団西高岡分団	258.59	S60	34	RC	50	68	22	100
高岡市消防団定塚分団	176.90	S43	51	RC	50	100	20	0
高岡市消防団平米分団	112.90	S49	45	S	38	100	20	0
高岡市消防団成美分団	119.50	S63	31	RC	50	62	16	100
高岡市消防団川原分団	140.00	S51	43	S	38	100	26	0
高岡市消防団横田分団	108.66	S48	46	S	38	100	12	0
高岡市消防団二上分団	111.20	S54	40	S	38	100	10	0
高岡市消防団守山分団	150.00	H11	20	RC	50	40	5	100
高岡市消防団二塚分団	152.97	S53	41	S	38	100	28	0
高岡市消防団野村分団	111.40	S56	38	S	38	100	21	100
高岡市消防団国吉分団	111.10	S52	42	S	38	100	12	0
高岡市消防団小勢分団	111.20	S55	39	S	38	100	15	0
高岡市消防団伏木西分団・伏木湊分団	219.87	H17	14	S	38	38	5	100
高岡市消防団古府分団	139.02	S61	33	RC	50	66	26	100
高岡市消防団太田分団	120.00	S53	41	S	38	100	19	0
高岡市消防団太田分団積載車置場 (西田)	31.97	S61	33	S	31	100	25	100
高岡市消防団戸出分団	592.13	S42	52	RC	50	100	28	100
高岡市消防団中田分団	296.95	S61	33	RC	50	66	20	100
高岡市消防団戸出北分団積載車置場 (市野瀬)	16.12	S50	44	CB	34	100	27	100

施設名	延床面積 (㎡)	建築年 (年度)	築年数 (年)	構造	耐用年数 (年)	資産老朽化 比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)
高岡市消防団戸出北分団	73.06	S63	31	W	15	100	7	100
高岡市消防団北般若分団	111.20	S54	40	S	38	100	24	0
高岡市消防団北般若分団積載 車置場(西部金屋)	20.45	S57	37	CB	34	100	27	100
高岡市消防団是戸分団	111.20	S55	39	S	38	100	14	0
高岡市消防団醍醐分団	111.21	S57	37	S	38	100	22	100
高岡市消防団般若野分団	111.40	S56	38	S	38	100	28	100
高岡市消防団福岡分団	124.73	H25	6	S	38	16	5	100
高岡市消防団山王分団	94.90	H9	22	S	38	59	23	100
高岡市消防団大滝分団	94.90	H11	20	S	38	54	11	100
高岡市消防団西五位分団	87.58	S59	35	W	24	100	23	100
高岡市消防団五位山分団	60.44	H1	30	W	24	100	23	100
高岡市消防団赤丸分団	98.01	H16	15	S	38	40	11	100
旧伏木消防署石油基地出張所	1,529.46	S40	54	CB	34	100	23	84
伏木消防署防艇乗組員事務所	34.18	S56	38	S	38	100	28	100
戸出町六丁目自衛消防隊小型 動力ポンプ置場(戸出分団)	9.83	S57	37	CB	34	100	27	100
消火薬液備蓄タンク上屋	92.40	S57	37	RC	38	100	28	100
消防救急デジタル無線局舎	40.00	H26	5	S	31	16	7	100
山町筋重要伝統的建造物群保 存地区防災施設	158.64	H14	17	W	15	100	17	100
防災センター	2,153.32	S63	31	RC	50	76	23	100
福岡防災センター	1,166.34	H13	18	RC	50	36	9	100
小矢部川下流第一水防倉庫	33.05	不明	不明	W	15	94	36	100
小矢部川下流第二水防倉庫	33.05	不明	不明	W	15	94	36	100

資産老朽化比率は、35%～50%程度が平均的な値といわれており、対象施設は、平均で77%となり老朽化が進行しています。

劣化度は、改修を行った施設や日頃から丁寧な管理、利用が行われている施設は、築年数に関わらず劣化度が低くなります。

耐震性は、耐震化不要の建物を100点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を0点とし、対象施設は一部を除き耐震化不要となっています。

(2) 利用状況・収支状況(R1年度)

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
本庁舎	-	14,375	268,985	▲254,611
福岡庁舎	-	2,084	53,917	▲51,833
環境サービス課 職員棟・車庫棟	3,000	62,883	854,999	▲792,116
消防本部・高岡消防署	-	494	571,433	▲570,939
伏木消防署(兼)伏木北分団	-	124	195,473	▲195,349
戸出消防署	-	150	199,828	▲199,679
福岡消防署	-	117	149,280	▲149,163
高岡消防署牧野出張所(兼)高岡市消防団牧野分団	-	0	34,995	▲34,995
高岡消防署南部出張所	-	65	127,813	▲127,747
高岡市消防団博労分団	-	0	1,235	▲1,235
高岡市消防団佐野分団	-	0	1,321	▲1,321
高岡市消防団下関分団	-	0	1,207	▲1,207
高岡市消防団和田分団	-	0	1,644	▲1,644
高岡市消防団能町分団	-	3	1,750	▲1,746
高岡市消防団西高岡分団	-	1	2,633	▲2,632
高岡市消防団定塚分団	-	0	1,151	▲1,151
高岡市消防団平米分団	-	0	1,078	▲1,078
高岡市消防団成美分団	-	0	1,470	▲1,470
高岡市消防団川原分団	-	0	1,342	▲1,342
高岡市消防団横田分団	-	0	1,188	▲1,188
高岡市消防団二上分団	-	0	1,530	▲1,530
高岡市消防団守山分団	-	0	1,547	▲1,547
高岡市消防団二塚分団	-	0	1,351	▲1,351
高岡市消防団野村分団	-	0	1,845	▲1,845
高岡市消防団国吉分団	-	0	1,347	▲1,347
高岡市消防団小勢分団	-	0	5,799	▲5,799
高岡市消防団伏木西分団・伏木湊分団	-	0	2,404	▲2,404
高岡市消防団古府分団	-	2	4,092	▲4,090
高岡市消防団太田分団	-	0	1,290	▲1,290
高岡市消防団太田分団積載車置場(西田)	-	0	56	▲56
高岡市消防団戸出分団	-	0	1,433	▲1,433
高岡市消防団中田分団	-	3	1,576	▲1,574

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
高岡市消防団戸出北分団積載車置場(市野瀬)	-	0	39	▲39
高岡市消防団戸出北分団	-	0	1,465	▲1,465
高岡市消防団北般若分団	-	0	1,622	▲1,622
高岡市消防団北般若分団積載車置場(西部金屋)	-	0	39	▲39
高岡市消防団是戸分団	-	0	1,470	▲1,470
高岡市消防団醍醐分団	-	0	1,394	▲1,394
高岡市消防団般若野分団	-	0	1,436	▲1,436
高岡市消防団福岡分団	-	0	1,424	▲1,424
高岡市消防団山王分団	-	0	1,119	▲1,119
高岡市消防団大滝分団	-	0	1,229	▲1,229
高岡市消防団西五位分団	-	2	1,347	▲1,345
高岡市消防団五位山分団	-	0	1,016	▲1,016
高岡市消防団赤丸分団	-	2	1,248	▲1,247
旧伏木消防署石油基地出張所	-	0	54	▲54
伏木消防署防艇乗組員事務所	-	0	6	▲6
戸出町六丁目自衛消防隊小型動力ポンプ置場(戸出分団)	-	0	39	▲39
消火薬液備蓄タンク上屋	-	0	2	▲2
消防救急デジタル無線局舎	-	0	339	▲339
山町筋重要伝統的建造物群保存地区防災施設	-	0	0	0
防災センター	80	0	63,904	▲63,904
福岡防災センター	613	0	2,074	▲2,074
小矢部川下流第一水防倉庫	-	0	0	0
小矢部川下流第二水防倉庫	-	0	0	0

6 対象施設の今後の方向性

再編計画において、対象施設の今後の方向性を示しており、各施設の判定結果等は次のとおりです。なお、方向性が維持（コスト削減、利用促進を含む）の施設は、今後、長寿命化により維持していくこととします。

再編計画（抜粋）

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			摘要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
本庁舎	方針決定	方針決定			あり方検討を行い、その上で方針を決定。
福岡庁舎	方針決定	方針決定			同上
環境サービス課 職員棟・車庫棟	耐震化				財政状況を踏まえ、計画的に耐震化（時期未定）。
消防本部・高岡消防署	耐震化	耐震化			
伏木消防署（兼）伏木北分団	コスト削減				
戸出消防署	コスト削減				
福岡消防署	コスト削減				
高岡消防署牧野出張所（兼）高岡市消防団牧野分団	コスト削減				
高岡消防署南部出張所	コスト削減				
高岡市消防団博労分団・佐野分団	更新				平成29年度中に佐野分団器具置場を整備。博労分団器具置場は維持。
高岡市消防団下関分団	維持				
高岡市消防団和田分団	維持				
高岡市消防団能町分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団西高岡分団	維持				
高岡市消防団定塚分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団平米分団	更新				同上
高岡市消防団成美分団	維持				
高岡市消防団川原分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団横田分団	更新				同上
高岡市消防団二上分団	更新				同上

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			概要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
高岡市消防団守山分団	維持				
高岡市消防団二塚分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団野村分団	更新				同上
高岡市消防団国吉分団	更新				同上
高岡市消防団小勢分団	更新				同上
高岡市消防団伏木西分団・伏木湊分団	維持				
高岡市消防団古府分団	維持				
高岡市消防団太田分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団太田分団積載車置場（西田）	更新				同上
高岡市消防団戸出分団	更新				同上
高岡市消防団中田分団	維持				
高岡市消防団戸出北分団積載車置場（市野瀬）	譲与			譲与	自治会に譲与。
高岡市消防団戸出北分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団北般若分団	更新				同上
高岡市消防団北般若分団積載車置場（西部金屋）	譲与			譲与	自治会に譲与。
高岡市消防団是戸分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団醍醐分団	更新				同上
高岡市消防団般若野分団	更新				同上
高岡市消防団福岡分団	維持				
高岡市消防団山王分団	維持				
高岡市消防団大滝分団	維持				

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			摘要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
高岡市消防団西五位分団	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡市消防団五位山分団	更新				同上
高岡市消防団赤丸分団	維持				
旧伏木消防署石油基地出張所	更新				機能が失われ、現在は資機材倉庫であるため、更新は行わず、資機材の集約による廃止を検討。
伏木消防署防艇乗組員事務所	更新				同上
戸出町六丁目自衛消防隊小型動力ポンプ置場（戸出分団）	譲与	譲与			自治会に譲与。
消火薬液備蓄タンク上屋	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
消防救急デジタル無線局舎	維持				
山町筋重要伝統的建造物群保存地区防災施設	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
防災センター	集約化		集約化		現在整備を計画している新防災センターに集約化。既存施設は廃止。
福岡防災センター	利用促進				
小矢部川下流第一水防倉庫	維持				
小矢部川下流第二水防倉庫	維持				

7 長寿命化の考え方

管理計画において、公共施設マネジメントの基本方針の1つとして「長寿命化の推進」を掲げています。「今後も保有し続ける必要性のある施設については、対症的な「事後保全」から計画的な「予防保全」による維持管理にシフトし、定期的な点検・診断等により、劣化・損傷の程度や原因等を把握・評価し、優先度に応じた修繕を行うことにより、LCCの縮減を図るとともに、安全・安心を確保しながら期待される耐用年数以上の使用に努める」としており、この基本方針に基づき長寿命化を推進します。

対象施設は、計画的な保全に努めてきたことから、一部の不具合を除き、躯体等に関する大きな問題はなく、今後、定期的な点検・修繕等を実施の上、必要があれば個別施設計画を見直すこととし、更なる長寿命化を図ることとします。

8 対象施設の対策費用

対象施設における設備の更新や改修等に要する今後10年間の対策費用は31.9億円です。ただし、実際の対策費用は、工事発注時における詳細な設計や今後の災害等の発生状況、社会情勢の変化を踏まえながら算定します。

○用語解説

行	用語	解説
カ行	公共施設マネジメント	公共施設の総合的かつ計画的な管理を行う仕組み
サ行	資産老朽化比率	建物の取得価額に対する減価償却累計額の割合。資産の老朽化度合を表す指標で、35～50%程度が平均的な値といわれており、100%に近いほど老朽化していることを表す
	事後保全	施設、設備が故障した段階で修繕を行うこと
タ行	耐震性	耐震化不要の建物を100点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を0点とし、各棟の床面積で加重平均した値
ヤ行	予防保全	施設、設備を計画的に点検・修繕し、故障を未然に防ぐこと
ラ行	LCC（ライフサイクルコスト）	施設の計画、設計の段階から建築、維持管理、解体に至るまでに必要な費用の総額
	劣化度	施設管理者が行う部位ごとの点検結果（A～Dの4段階評価）を点数化したもの。点数が大きいほど劣化が進行していることを意味する